第２９６回　令和6年度新潟支部バドミントン中学生大会　要項

１．主催　　：　新潟支部バドミントン協会

２．主管　　：　新潟市中学校体育連盟

３．日時　　： 令和7年１月13日（月祝）　 開　場　　　７：００

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　受　付　　　７：１０～　８：００

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　練　習　　　７：２０～　８：３０

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者会議　８：００～　８：２０

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　開会式　　　８：３５～

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　競技開始　　９：００

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※閉会式は行わず、表彰のみ行う。

４．会場　　： 新潟市豊栄総合体育館　〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山488番地3

TEL 025-386-7511

５．使用球　：　（公財）日本バドミントン協会２種検定合格球

６．競技規則：　令和6年度（公財）日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程・公認審判員規

　　　　　　　程に準じて行う。

　　・ポイントの減点についてはエントリー数により決定する。

７．種目　　：　男女別個人戦シングルス・ダブルス　1部・2部

８．参加資格：　①令和6年度新潟支部協会に登録している中学生１・２年生とする。

※支部協会に未登録でも管内で活動している場合、参加費とは別に「支部登録費」

　　　　　　　　　　を支払うことで参加を認める。

　　　　　　　　②１部は市新人大会でベスト16以上（種別不問）の選手及び希望者で編成する。

　　　　　２部は市新人大会でベスト16に入らなかった選手で編成する。新人戦に参加し

なかった選手はチーム責任者の判断とする。**人数は制限しない。**

　 　例）新人大会でシングルスベスト16以上の選手が今大会でダブルスに出る場合は

１部。ダブルスでベスト16以上のペアが、分かれて出場する場合も１部。

９．競技方法：　①１部２部ともトーナメント方式により優勝を決定する。ただし参加数によって変

更する場合がある。参加選手に2試合以上を保障するため敗者戦を行う。

　　　　　　　　②３位決定戦は行わない。

　　　　　　　　③同一選手が、単複を兼ねることはできない。

　　　　　　　　④参加申し込み後の登録選手変更は、原則として認めない。

　　　　　　　　　ただし、競技の普及および棄権救済の観点から変更可能な範囲で認めてきた。当

　　　　　　　　　 日の代表者会議の協議によって、不公平がないと判断された場合、了解されるこ

　　　　　　　　　 とがある。その際、未エントリー選手を追加エントリーする場合もある。

　　　　　　　　⑤審判（補助役員）は選手が行う。決勝トーナメント最初の２巡までは割り当てで

　　　　　　　　　行う。ベスト8以上の試合勝者は所属チームからの代替審判を派遣すること。

８．参加費　：　１人１，２００円。（未登録者は￥１，５００）を、受付時にチームで一括して納めること。

９．表彰　　： 1部2部とも各種目３位まで賞状を授与し、優勝者はメダルを授与する。

10．申し込み：　申し込み用紙は新潟支部協会からダウンロードし、メールで申し込むこと。

　　　　　　　　選手氏名の記入はランキング順とすること。〆切を厳守して以下に申し込むこと。

　　　　　　　　〆切　令和６年１１月２９日（金）PM4:40まで

|  |
| --- |
| 【メール送信先】  新潟市立黒埼中学校　　電話番号　　０２５－３７７－２０４９  河治　正人宛  ①新潟市内の先生は「C4th」でお願いします。  ②新潟市「C4th」システムを利用できないチームは下記  <**masato01-kawaji@city-niigata.ed.jp**>で申し込んでください。[ﾏｻﾄ零壱**ﾊｲﾌﾝ**ｶﾜｼﾞ]  　いずれも受け取り後、返信メールを送りますので、返信が届かない場合はご一報ください。  　添付ファイル名は**「学校名・男子or女子」**でお願いします。 |

11．組合わせ： 令和６年１２月７日（土）於：黒埼中学校 9:00～

　　　　　　　　新潟支部バドミントン協会理事および新潟市中学校体育連盟専門部に一任する。

　　　　　　　　組み合わせ表、タイムテーブル等の諸連絡は申し込みメールあてに送付する。大会

　　　　　　　　プログラムは配布しないので、必要なデータはプリントアウトして各団体で用意す

　　　　　　　　ること。

12．その他　：　①競技時の服装は(公財)日本バドミントン協会の審査検定品とする。ソックスもこ

　れに準ずる。

　　　　　　　　③背中の上位、中央部には20㎝×30㎝の登録した所属名と氏名を明記したゼッケンを付けること。ゼッケンを作成していない選手は相談のこと。

　　　　　　　　④会場管理の指示に必ず従うこと。各団体責任者は、選手へ指示徹底すること。

⑤試合中のけがは応急手当を行うが、その後は参加団体で責任を負うこと。

　　　　　　　 ⑥大会結果については、入賞者の氏名並びにチーム名を協会ホームページに掲載す

　　　　　　　　 るが、ドロー結果は掲載しない。